

2025年3月10日  
報道関係者各位

## 「健康経営優良法人2025～ホワイト500～」に ガスパルグループが2年連続で認定されました

株式会社ガスパル（本社：東京都品川区、代表取締役社長：橋本俊昭）は、3月10日、経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）～ホワイト500～」に認定されました。子会社6社を含むガスパルグループとして、「健康経営優良法人」は5年連続、「ホワイト500」は2年連続の認定となりました。

### ■健康経営優良法人認定制度とは

日本健康会議が認定する顕彰制度で、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として社会的に評価を受けることができる環境を整備しています。

参考：経済産業省HP

[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/healthcare/kenkoukeiei\\_yuryouhouzin.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html)

ACTION！健康経営 | ポータルサイト

<https://kenko-keiei.jp/>



2025  
健康経営優良法人  
KENKO Investment for Health  
大規模法人部門  
ホワイト500

### ■ガスパルグループの健康経営に向けた取組み

当グループでは、健康経営推進のため2020年3月に「ガスパルグループ健康経営宣言」を発表し、さまざまな取組みを行っています。さらに、サプライチェーン全体の強化と持続可能性の確保を大切に考え、お取引先皆さまの健康経営推進の支援を継続していきます。

### ガスパルグループ健康経営宣言

ガスパルグループでは、『「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業として豊かな社会の実現に貢献する』というミッションを掲げています。それには、仕事を通じて社員が人間として持続的に成長していくことが必要であり、これが社員とご家族の幸せ、さらには社会への貢献につながっていくと考えています。そのためには、社員の心と身体が健康で、自律的に生き生きと働ける職場環境を作っていくことが欠かせません。ここに重要な経営課題の一つとして、社員の健康保持・増進に向けた取組みを推進していくことを宣言します。

## ＜参考＞ 健康経営に関する取組み事例（抜粋）

当グループでは、社員個人だけでなく、組織やステークホルダーの皆さまへ向けても様々な観点から健康保持・増進のための取組みを実施し、企業価値向上に努めています。

### ～社員個人への取組み～

- ・ 定期健康診断実施率100%、二次検査実施率100%、ハイリスク者や保健指導対象者への保健指導実施率100%
- ・ 保健師による販売所訪問（全社員への面談と健康講話の実施）
- ・ からだ測定会や救急講習などの健康イベント実施
- ・ 保健室だよりの配信

### ～健康保険組合とのコラボヘルス～

- ・ 健診結果改善チャレンジ
- ・ ウォーキングイベント
- ・ 補助金制度（3大疾病リスク検査、インフルエンザ予防接種、禁煙外来）
- ・ 健康増進アプリの提供

### ～組織のコミュニケーション活性化・企業風土の醸成～

- ・ 全社ウォーキングイベントの開催
- ・ 始業時のラジオ体操の推進

### ～社会貢献・サプライチェーンに向けた支援～

- ・ オーナー様向け情報誌での健康情報の提供
- ・ 社員および家族向け情報誌での健康情報の提供
- ・ 事業所へのAED設置
- ・ 全国55カ所に災害対応バルク・ユニット\*の設置（2025年2月末時点）  
\*ガス栓が装備されていて、ガスコンロなどのガス機器を簡単に接続できる設備  
災害時の炊き出しや電源確保等に活用可能です
- ・ パートナーシップ構築宣言の公表

<https://www.gas-pal.com/news/20220921/691/>

▼詳細は以下をご確認ください。

ガスパルコーポレートサイト 健康経営への取組み

<https://www.gas-pal.com/sustainability/health/>

**Gaspalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ**